



純VIPGT GRS200 CROWN ATHLETE 取り付け説明書

— REAR BUMPER, TRUNK SPOILER & ROOF SPOILER —

■本製品は製品、車輛誤差等により、取り付け穴及び車輛との合わせ部をヤスリ等で削り調整頂く場合がございます。

●エンジンを停止させ、サイドブレーキをかけ、車輛が確実に固定されている事を確認してから作業して下さい。

取り付け要領

※必ず2人以上で作業してください。

- 1 ノーマルバンパーを取り外し、リアバンパーにバックフォグとマフラーフィニッシャーを固定しリアバンパーを仮合わせした後、純正部品と付属部品を使用して正確に固定して下さい。
- 2 全体のバランスを調整し各取付位置を順番に本締めしてください。

3 付属品リスト

ボルト	M6×15mm×6本 (フィニッシャー固定用)	ボルト・ナット	M6×15mm×2本 (フィニッシャー固定用)
バックフォグ KIT	1SET	インテリアプレート	1枚(ルーフスポイラー用)
ボルト	M5×15mm×10本 (バンパー固定用)	タッピングビス	4.0×13mm×8本 (バックフォグ固定用)

4 用意する物

コーキング剤

5 各部の取り付け部品

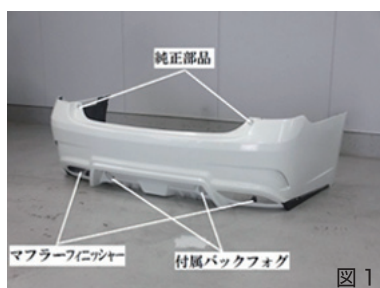


図 1

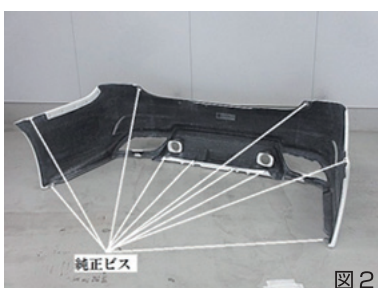


図 2

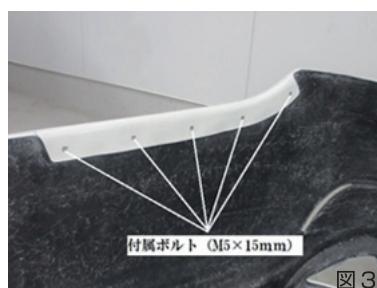


図 3

(写真は 210CROWN)

1. 純正バンパーを取り外して下さい。(図3)の合い面の車輛側の左右のリテーナーを取り外して下さい。
2. マフラーフィニッシャー・バックフォグを固定して純正部品と付属部品を使用して仮合わせして下さい。(図1～図3参照)

6 マフラーフィニッシャー・バックフォグ・クリアランスソナーの固定方法

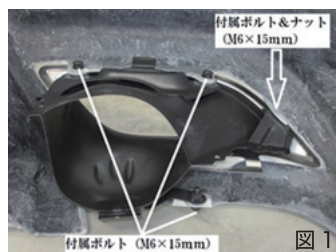


図 1

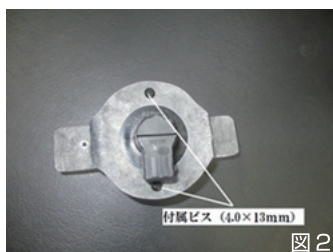


図 2



図 3

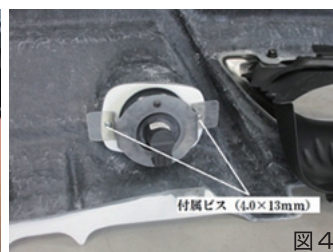


図 4

1. マフラーフィニッシャーをバンパーに仮合わせをし、バンパーの正面から見てフィニッシャーの合いを確認して付属のボルト (M6×15mm) を使用して正確に固定して下さい。(図1参照)
2. 付属のバックフォグ固定用ステーにバックフォグを付属ビス (4.0×13mm) を使用して、正確に固定して下さい。(図2参照)
3. バックフォグをバンパー内側から仮合わせをし、バンパー正面から見て合いを確認して付属ビス (4.0×13mm) を使用して正確に固定して下さい。(図3・4参照)
4. けがきの部分にドリル等で穴を開け、クリアランスソナーを正確に移設取り付けして下さい。

7 車輻への取り付け



図1



図2

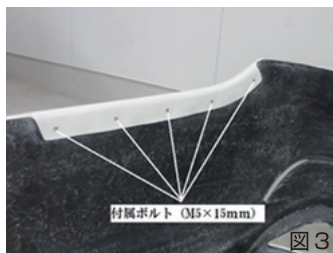


図3

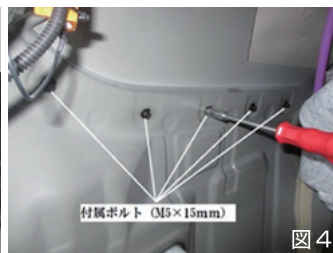


図4



図5



図6



図7

(写真は一部 210CROWN)

1. バンパーを仮合わせする前に純正マフラーをタイコから3cmパイピングを残しカットして下さい。(図1参照)
2. バンパーを車輻側へ仮合わせをして下さい。その際干渉する部分がある場合は無理に組まずやり等で調整しながら仮合わせをして下さい。
3. トランクルーム内よりバンパー左右の側面を付属ボルト (M5×15mm) を使用して仮止めして下さい。(図3・4参照)
4. 他取り付け箇所は全て純正部品を使用して仮止めして下さい。
5. 上下左右の全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認して仮止め部を正確に固定して下さい。
6. 必ずトランク内よりコーキング材等で防水処理を行って下さい。(図6参照)

TRUNK SPOILER

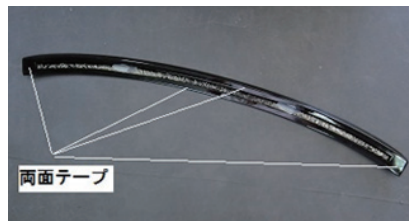


両面テープ



1. トランクスポILERをトランクのプレスラインを基準に仮合わせをし、取り付け位置が決まったらマスキングテープ等で目印をしておくと作業がスムーズです。
 2. リアウイングの裏面に両面テープを貼り付けて下さい。両面テープ貼り付け部は、確実に脱脂し、車輻側も脱脂して下さい。
 3. 両面テープは端だけを剥がし、トランクスポILERの外に出して下さい。
 4. 車輻側に合わせ上下左右のバランスを見て正確な位置で両面テープの剥離紙をゆっくり剥がしながらトランクスポILERを押して確実に貼り付けて下さい。
- ※作業終了後、24時間は両面テープを密着させる為、水分を避けて下さい。

ROOF WING



両面テープ



1. ルーフウイングをルーフエンドを基準に仮合わせをし、取り付け位置が決まったらマスキングテープ等で目印をしておくと作業がスムーズです。
 2. ルーフウイングの裏面に両面テープを貼り付けて下さい。両面テープ貼り付け部は、確実に脱脂し、車輻側も脱脂して下さい。
 3. 両面テープは端だけを剥がし、ルーフウイングの外に出して下さい。
 4. 車輻側に合わせ上下左右のバランスを見て正確な位置で両面テープの剥離紙をゆっくり剥がしながらルーフスポILERを押して確実に貼り付けて下さい。
- ※作業終了後、24時間は両面テープを密着させる為、水分を避けて下さい。

※注意

- ボディーにキズが付かない様に注意して下さい。
- 取り付け終了後は、ネジ等の締め付け及び全体のガタツキ等がないか、もう一度確認して下さい。
- 一定期間ごとの増し締め作業を必ずお願いします。

～ ご不明な点がございましたら弊社までお気軽にお問い合わせ下さい ～

FRP製品に関するご注意とお願い

取付・取扱説明書

販売店様へ：この「取付・取扱説明書」は必ずお客様へお渡しください。

この度はお買い上げ頂きましてありがとうございます。常に最良の状態でご使用頂く為にこの「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき、内容をご理解された上で正しくご使用下さい。

尚、この「取付・取扱説明書」は、ご使用の都度確認いただきたく、必ず保管してください。

ご注意とお願い

- この取付・取扱説明書には、次のマークを使用しています。

⚠警告 ⚠注意は特に重要な事項です。必ず読んでお守りください。

⚠警告 安全のために必ず守っていただきたいこと。守らないと死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠注意 安全のために必ず守っていただきたいこと。守らないと傷害や事故につながるおそれがあります。

アドバイス 取付・取扱のために守っていただきたいこと。

- 記載事項に従わない取付・取扱を行った場合は、当商品の機能等を阻害するばかりではなく、車両等の不具合につながるおそれがありますので、絶対に行わないでください。
- この商品の取扱内容につきまして、ご不明な点がございましたら販売店にお問い合わせ頂き、ご理解された上でお取り扱いください。
- 記載事項に従わない取付・取扱によって発生した不具合につきましては、責任負いかねますのでご了承ください。

⚠注意

- 取付前に必ず説明書をよくお読みください。
- 構成部品は取付前に必ず全て確認してください。
- FRP製品は、塗装が前提の商品です。必ず下処理をしてから塗装してください。塗装のはがれ等の原因となります。
- 塗装・下処理前にピンホール等はパテにて埋めてから下処理してください。
- 塗装作業の際、高温焼き付けは絶対にしないでください。変形等の原因となります。
- 車両には、組み付け誤差等のバラツキがあります。塗装前に取り付け車両に仮合わせし、取付穴及び車両との合いをヤスリ等で削り、合わせてください。塗装及び加工後の返品・クレーム等は応じられません。
- 製品には万全を期しておりますが、仮合わせの段階にて製品に何らかの異常があった場合には、製品到着後10日以内にお買い上げの販売店又は弊社までご連絡ください。
- FRP製品とは、ガラス繊維入りの樹脂製品のことで、FRP製品の特製上まれにささくれ等がある場合がありますので、取扱の安全には十分注意してください。
- 本商品の装着による車両への不具合が発生する場合もございます。（例：オーバーヒート等）
- 本商品を改造しての取付は絶対にしないでください。
- 本商品は、ショーカー及び競技用部品です。一般公道での装着及び走行については、自己の責任においてご使用ください。
- マフラー及びマフラー周辺部は高温になりますので絶対にFRP商品に直接熱がかからないようにしてください。
- FRP商品は高温になると燃えます。マフラーやマフラーから出る排気ガスの熱により発火の恐れがありますので取付取扱いには十分に注意してください。
- マフラーエンド部がFRP商品よりも打側にある場合は、マフラーカッターを装着し、必ずマフラーエンド部がFRP商品よりも外側に出るようにし、排気ガスが直接FRP商品にかからないようにしてください。また、マフラーとFRP商品の隙間が少ない場合は、マフラーの取付を調整して必ず十分な隙間を確保してください。
- 取付作業の際ヤスリ、ドリル等にて加工する場合は、必ず保護マスク、保護メガネ、グローブ等を装備し、安全に作業ができるように注意してください。
- FRP製品の為全体を仮締めして、各部の取付具合を確認してから本締めしてください。一部分のみ本締めすると亀裂が入る場合がありますので締め具合には十分注意して、確実に固定してください。
- 破損等発生した場合は、そのままの走行は絶対におやめください。
- 走行前、走行後に製品の取付にガタ、ユガミ等がないか確認してください。
- 定期的に取り付け箇所は増し締めしてください。

アドバイス

- 両面テープ等を貼る際は、剥がれの原因となりますので貼る面のワックス等を白ガソリン等にて十分に脱脂してください。
- 両面テープは、冬期又は低温時には、接着強度が落ちますので、ドライヤー等にて暖めてから貼り付け作業をしてください。
- 両面テープ等を貼り付けた場合は、約24時間は放置し、洗車等濡らしたり触れたりしないでください。